

部会	実施期日	会 場 名	参加者数	指導助言者
教育 評価	10月19日 ～20日	福島市立福島第 二小学校	40名	指導主事 村岡房之助 " 井上 三男
視聴 覚	9月29日 ～30日	いわき市立湯本 第二小学校	40名	指導主事 本多 昌雄 根本 安恵

## 2. 中学校教育研究協議会

### (1) 目 的

中学校教育において当面する教育課程実施上の諸問題について、組織的な研究を行ない、全県的な視野にたつて研究協議し、本県中学校教育の充実を図るとともに教職員の指導力の向上に資する。

### (2) 主 催

福島県教育委員会 福島県中学校教育研究会  
関係市町村教育委員会

### (3) 期 日

- ① 地区集会 昭和46年7月22日
- ② 県集会 昭和46年10月12日～13日

### (4) 会 場

- ① 地区集会 県内16地区
- ② 県集会 福島市立第一中学校外

### (5) 参加者数

国、公、私立の中学校教員とし、各会場の参加者数は別表の通りである。

### (6) 指導助言者

指導主事、指導委員、校長、教諭

### (7) 研究課題

- ① 国 語  
国語科の本質にねさして主体的に学びとらせていくた

めには、どのように授業を組織したらよいか。

#### ① 社 会

社会科の本質にせまる授業を、どのように組織したらよいか。

- 学習効率を高める授業の組織化と評価

#### ③ 数 学

数学的な考え方を伸ばす授業を、どのように組織したらよいか。

- 生徒の能力差に応ずる指導法の追求

#### ④ 理 科

科学的な見方、考え方を育てるには、授業をどのように組織したらよいか。

- 思考力を高める指導

#### ⑤ 音 楽

創造性を高めるための授業を、どのように組織したらよいか。

- 効果的指導の個別化

#### ⑥ 美 術

創造性と豊かな表現力、鑑賞力を育てるために教材の構造化をたしかめ、指導過程をどう組織すればよいか。  
(系統と関連のたしかめ)

- デザイン、工芸の関連と授業研究

#### ⑦ 保健体育

体育学習をいっそう効果あらしめるために、指導方法をどのようにくふうしたらよいか。

#### ⑧ 技術・家庭

指導計画の作成と学習指導の展開

#### ⑨ 英 語

能力に応じた指導をどのように組織したらよいか。

- 望ましい指導過程、教材の組織化をどのようにしたらよいか。

#### ⑩ 道 徳

道徳教育の本質にせまる授業を、どのように組織した

### ① 地区研究集会

地区	部会	部 会													計
		国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 体	技・家 (男)	技・家 (女)	外国語	道 徳	特 活		
信 夫		48	52	62	54	30	22	24	34	24	50	62	63	525	
伊 達		24	20	23	28	9	10	15	11	8	27	27	32	234	
安 達		31	30	30	32	21	24	34	22	22	32	18	27	323	
郡 山		82	71	75	58	35	34	48	35	33	78	36	43	628	
岩 瀬		21	20	16	28	11	9	16	12	14	19	9	10	185	
西 白 河		38	36	33	35	13	14	23	16	14	25	14	22	283	
東 白 川		17	24	14	17	9	5	15	10	10	18	58	69	266	
石 川		20	22	20	24	16	16	15	20	9	24	39	64	289	
田 村		20	29	17	22	19	8	18	13	12	21	16	19	214	
南 会 津		16	21	16	17	10	10	12	11	11	14	10	10	158	
北 会 津		35	36	36	31	22	18	29	18	17	29	11	18	300	
耶 麻		17	17	23	25	11	13	14	11	10	15	8	20	184	
両 沼		26	26	25	24	16	15	23	13	19	28	22	20	257	
い わ き		31	41	43	37	18	19	31	17	22	38	21	24	342	
双 葉		25	30	33	21	13	13	17	11	13	22	39	42	279	
相 馬		38	49	40	40	24	17	37	17	16	45	32	52	407	
計		489	524	506	493	277	247	371	271	254	485	422	535	4,874	